

企業の DevOps を推進する「DevOpsHub」に アプリケーションのモダン化を支援する「VMware Pivotal Labs」と「VMware Tanzu」関連のサービスを 追加

SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、DevOps に関する、支援サービス、製品、最新情報を発信する Web メディア「DevOps Hub」にアプリケーションのモダン化を支援する「VMware Pivotal Labs」と「VMware Tanzu」関連のサービスを追加しましたのでお知らせします。



今回のサービス追加では、従来のアセスメント・コンサルティング・トレーニングメニューに加え、新たにアプリケーションのモダン化を支援する「VMware Pivotal Labs」を追加しました。また、「VMware Tanzu」関連製品の取り扱いと情報提供も開始しました。

【VMware Pivotal Labs】

「VMware Pivotal Labs」は、お客様と一緒にアジャイル手法を用いたチームを育成し、成果物の完成への促進を支援するプロフェッショナルサービスです。お客様のチームと一致協力して、即時かつ永続的に影響をもたらす機能を構築し、プロセスを導入します。そして、お客様が真に求める製品を提供できるようにチームを主導します。

- ・ サービス内容
 - Product Development : 新規ビジネス創出、XP/Lean による開発
 - App Modernization : 既存資産の活用／移行、Microservices 化支援
 - Platform Ops : Platform as a Product を実践するチーム育成
 - Education : ワークショップ型での実施、実践型のスキル育成
- ・ プラクティス内容
 - プロダクトマネージメント : リーン
柔軟に方向性を変えながら誤ったソフトウェアを開発するリスクを低減させる方法
 - プロダクトデザイン : ユーザー中心設計
魅力的で実用的な製品としてソフトウェアが実際のユーザーに対する現実的な課題を解決できる
 - アジャイル開発 : エクストリームプログラミング
要件が変わり続けることを前提に継続的なスピードと品質を伴って実用的なソフトウェアを開発

【VMware Tanzu 関連製品】

「DevOps Hub」では、開発や構成管理・自動化、コラボレーション、プラットフォーム、デザインといった幅広いカテゴリーの DevOps 製品を提供しています。今回、製品ラインアップに「VMware Tanzu」関連製品を追加し、同時に情報提供も開始しました。情報提供の第一弾として、「VMware Spring Runtime」「Tanzu Observability」のブログ記事、ウェビナー企画を順次公開していきます。

- ・ 「VMware Spring Runtime」
 - Java によるモダンアプリケーション開発を効率化する Spring Framework や Spring Boot などの OSS の商用サポートと独自の拡張機能を提供します。
- ・ 「Tanzu Observability」
 - モダンアプリケーションの可観測性を高める製品です。
- ・ ブログ
 - 【前編】モニタリングはもう古い?-Tanzu Observability のご紹介- (2020/12/12)
<https://licensecounter.jp/devops-hub/blog/tanzu-observability/>
 - 【中編】モニタリングはもう古い?-Tanzu Observability のご紹介- (2020/12/17)
<https://licensecounter.jp/devops-hub/blog/-tanzu-observability2/>

【サービスの詳細】

<https://licensecounter.jp/devops-hub/product/vmwaretool/>

【DevOps Hub】

<https://licensecounter.jp/devops-hub/>

【製品に関するお問い合わせ】

SB C&S 株式会社 DevOps 相談窓口

<https://licensecounter.satori.site/devops-hub/form/inquiry>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。